



### 3 令和6年度各区地域ケア会議テーマと課題感

障害者が高齢期を迎えることを踏まえ、障害者の自立支援と高齢者の地域ケアの連携を図るため、本市においては障害者自立支援協議会と区地域ケア会議を合同で開催している。各区においては会議のテーマ設定に際し、日頃の地域保健活動を通じて住民や地域包括支援センターとの関わりの中で把握した地域課題を踏まえ検討を行い、令和6年度は以下のテーマで会議を開催した。

【青葉区】青葉区の高齢者・障害者の現状および地域課題について

【宮城野区】地域で共に暮らす ～みんなで織りなす安心のまち～

【若林区】8050問題

【太白区】障害や認知症があっても他の住民と同じように地域参加できる地域をつくる

【泉区】誰もが見守り、見守られることが当たり前の地域へ

～『見守り』『本人が発信しやすい体制づくり』から考える～

高齢者支援と障害者支援の共通点であり地域ケア会議から見てきた課題感としては以下の通り

- ・8050問題（例：高齢の両親と暮らす社会的引きこもり状態のこどもについての生活支援）
- ・複雑困難事例（例：精神的支援を必要としている可能性のある住民が、医療機関の受診に不同意かつ地域において繰り返し生活上の課題や周囲との摩擦が発生している方への支援）
- ・認知症支援（例：認知症が進行し、意思決定が十分にできないまま地域で孤立してしまう世帯）

上記をはじめ地域における通いの場の創出や地域とのつながりづくり等が課題としてあげられる。区としては、地域包括支援センター主催の地域ケア会議（包括圏域会議・個別ケア会議）で出た意見や提案を、区地域ケア会議・区障害者自立支援協議会の各会議体で関係機関と共有し活かせるように取り組んでいる。

そのうえで令和7年度は、令和6年度に地域包括支援センターが主催した地域ケア会議の内容を分析し、抽出された課題について令和7年度の状況も踏まえ、令和8年度の審議会において次期計画への反映を図る準備を進めているところである。

### 4. スケジュール（予定）

令和8年度の介護保険審議会（7～8月を想定）にて、各区地域ケア会議から出された課題一覧の提示、その課題解決に向けた対応もしくは検討内容の報告を行い、施策化が必要な案件の検討結果については第10期計画へ反映させる。

時期	内容
令和7年7月～	各区にて地域包括支援センター主催の地域ケア会議内容を分析
令和8年3月	各区より令和7年度地域ケア会議報告書提出
令和8年4月～ 令和8年5月	各区報告書より共通する課題の整理
令和8年6月	地域包括支援センター運営委員会にて、区地域ケア会議の報告を介護保険審議会で行う旨の説明
令和8年7月～ 令和8年8月	介護保険審議会にて各区地域ケア会議からの課題一覧提示および検討内容の報告
令和8年8月～	上記で検討されたものを第10期計画へ反映